

2019年5月20日

信州大学医学部
保健学科同窓会会員の皆様

「脳卒中患者のリハビリテーション意欲を高める方法に関するアンケート調査」
質問紙調査へのご協力のお願い

信州大学医学部保健学科理学療法学専攻の小宅一彰と申します。浜松医科大学（研究責任者 田中悟志）との共同研究で、脳卒中患者のリハビリテーションに対する意欲を高めるために、医療従事者が普段どのような方略を用いているかをアンケート調査する研究を下記の内容で計画しております。つきましては、ご多忙の中大変恐縮ではございますが、信州大学医学部保健学科同窓会に所属する会員の方々に本調査のご協力をご検討いただけますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

記

目的

脳卒中患者のリハビリテーションに対する意欲を高めるために、医療従事者がどのような工夫をしているか調査する。

対象者

医療、介護、生活支援、介護予防の現場において脳卒中患者に対するリハビリテーションに関わっている医療従事者。具体的には医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理士の資格を有している方。それ以外の方はご参加いただけません。

方法

インターネット上での無記名アンケートを実施します。回答は15分程度で終了します。以下のURLもしくはQRコードからアンケートにアクセスできます。

<https://forms.gle/xZXz3WqtE9M2RjY29>

倫理的配慮

個人情報を取り扱いません。取得した情報は厳密に管理いたします。本研究の実施は、浜松医科大学の倫理委員会にて厳密な審査の上、承認されております。



以上、お忙しいところ大変恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

研究責任者：浜松医科大学・医学部・准教授・田中悟志
研究分担者：浜松医科大学・医学部・特任助教・谷恵介
共同研究機関：信州大学・医学部保健学科理学療法学専攻・助教・小宅一彰
相談窓口：浜松医科大学・医学部・准教授・田中悟志
緊急連絡先：053-453-2387
e-mail: tanakas@hama-med.ac.jp

脳卒中リハビリテーションに関する
学術研究のための

アンケート調査

抽選で
QUOカード
当たります

【所要時間 約10分】

医療従事者の方を対象に、脳卒中リハビリテーションについて、お手持ちのスマートフォンやPCでお答えいただくアンケート調査を実施しています。

3つの方法でアンケートに回答できます。

①QRコード



②URL

[https://goo.gl/forms/
TTqkyVB46uXcQtik2](https://goo.gl/forms/TTqkyVB46uXcQtik2)

③展示ブースの
パソコンから

問合せ

田中悟志
浜松医科大学 医学部 静岡県浜松市東区半田山1-20-1
tanakas@hama-med.ac.jp